

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公開番号】特開2005-158070(P2005-158070A)

【公開日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2005-023

【出願番号】特願2004-336205(P2004-336205)

【国際特許分類】

G 08 B 21/18 (2006.01)

G 01 H 17/00 (2006.01)

G 05 B 23/02 (2006.01)

【F I】

G 08 B 21/18

G 01 H 17/00 A

G 05 B 23/02 V

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月16日(2007.11.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

しかしながら、加速度波形は有意な高周波成分を有し、その結果、全周期の波形が波形のエリアジングを発生させるのに十分な低いサンプリングレートで観測された場合には、高周波部分及びこれに付随する衝撃事象が消失する可能性があるので、この方法には問題がある。一方、高周波成分を見るためにサンプリングレートが増大した場合には、全周期を見ることはできなくなり、周期の極めて最初の部分だけを見ることができる。これらの双方の場合において、波形を観察する際に衝撃事象を見逃す可能性がある。

【特許文献1】米国特許第4614117号明細書

【特許文献2】米国特許第5808903号明細書

【特許文献3】米国特許第6006164号明細書

【特許文献4】米国特許第6026348号明細書

【特許文献5】米国特許第6507804号明細書

【特許文献6】米国特許第6789030号明細書

【特許文献7】フランス特許第2767253号明細書